## 千歳線 南千歳・新千歳空港間の加算運賃について

当社では、新千歳空港アクセス輸送開始の設備投資にかかるコストに充てるため、 平成4年7月より千歳線南千歳・新千歳空港間を乗車される場合、140円の加算運 賃をいただいておりますが、平成26年度末の現状は以下の通りです。

	累計	[直近年度]
設備投資額(A)	173億円	
支払利息、使用料等累計額(B)	154億円	[ 2.2億円]
加算運賃収入累計額(C)	2 4 4 億円	[12.2億円]
基本運賃収入からの回収累計額(D)	O億円	[ 0億円]
回収率 (C+D) / (A+B)	75%	

当社の鉄道事業に関する収支状況は大変厳しい状況ですが、当該線区については空港アクセスという非常に重要な使命を有しているものと認識しており、初期投資の他にも追加の設備投資を実施し、安全・安定輸送の確保や旅客サービスの向上に取り組んでいるところです。

なお、加算運賃の終了時期については、収入・費用等が直近年度の水準で推移した場合には、今後10年程度で回収率が100%に達するものと考えられるところであり、ご利用の動向等を勘案しつつ引き続き検討して参ります。

## 北海道旅客鉄道株式会社の加算運賃について

平成4年7月設定 南千歳~新千歳空港(2.6キロ) 140円

【加算運賃に係る資本費コスト及び回収額】

(単位:百万円)

	過去5ヶ年					
年 度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
設備投資額 17,328						
施設使用料·支払利子等	306	260	239	225	224	
加算運賃収入	1,033	1,082	1,178	1,228	1,223	
基本運賃収入からの回収額	0	0	0	0	0	
年度末累計額による回収率	62.0%	64.9%	68.1%	71.4%	74.6%	

H26年度まで の累計額 17,328 15,389 24,406 6 74.6%

 $(C+D) / (A+B) \times 100$ 

Α

В С

D

【鉄道事業収支】

(単位:百万円)

【数是事未找文】						立・口/リー1/	
			H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
営業収	旅客運賃		67,736	67,300	68,860	67,078	66,882
	運輸雑収		8,830	8,466	8,822	8,842	8,782
入	計		76,565	75,765	77,682	75,920	75,664
	人件費		44,540	44,153	44,083	44,222	43,741
営	修繕費		17,973	22,067	23,247	26,453	26,313
業	その他経費		26,672	26,943	27,841	29,124	28,967
費用	諸税		2,558	2,630	2,343	2,415	2,372
	減価償却費		13,298	13,420	13,726	13,746	15,738
	計		105,041	109,214	111,239	115,960	117,131
営業損益		-28,476	-33,448	-33,557	-40,040	-41,467	
営業外収益		25,036	25,346	30,358	25,003	22,182	
営業外費用		2,040	1,756	1,709	850	988	
経常損益		-5,480	-9,858	-4,908	-15,887	-20,274	
特別利益		_	_	_	_	_	
特別損失		ı	-	1	-	-	
税引前当期純利益		-5,480	-9,858	-4,908	-15,887	-20,274	
法人税等(調整額含む)		-431	-580 -349		-392	-506	
当期純利益		-5,049	-9,278	-4,559	-15,495	-19,767	
配当所要額		890	886	883	887	890	
最終損益		-5,939	-10,164	-5,442	-16,382	-20,658	
		全線	66,703	66,218	67,683	65,849	65,659
基本運賃収入割合			342		388	404	421
				356			
		比率	0.5%	0.5%	0.6%	0.6%	0.6%

加算区間に係る按分額(鉄道事業最終損益×基本運賃収入割合(損失の場合はO))

		1		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
基本運賃収入からの回収額	0	0	0	0	0